

10/3
朝日

福島の子の被曝検査追う

あすからメトロ劇場で上映

福島第一原発事故後に福島の子どもの姿を追ったドキュメンタリー「A2

ーBーC」(2013年、イアン・トーマス・アッシュ監督)が4、5、10日、各日午後6時20分から福井市順化1丁目のメトロ劇場で上映される。

イアン監督は米国出身。00年から日本に滞在し、12年10月から4カ月間福島に通った。題名のA2、B、Cは、福島県が実施している子どもの内部被曝を調べる甲状腺検査の判定レベルで、Aは異常なし、A2以上は何らかの異常が見つかったことを示し、B、Cは二次検査の対象になる。県によると今年6月までに29万6026人が検査を受け(判定率99・9%)、A2は14万1063人(47・7%)、Bは22236人(0

・8%)、Cは1人だった。

イアン監督は「原発の賛否両派に見てもらい、日本や地域が原子力政策について話し合っきっかけになっほしい」とコメントを寄せた。前売りは「A2ーBーCを見る会」(0776・21・5321)。大人800円(当日1600円)、中学生300円(同500円)、小学生以下無料。

(山田理恵)



映画「A2ーBーC」より
(©Ian Thomas Ash
2013)